

全高長就職対策委員会（全普高キャリア教育研究委員会）
平成30年度アンケート
（各校長用；各調査対象校長が回答し、県代表が集計する基になるもの）

(1) 回答は、各都道府県の調査対象校が回答し、各都道府県の代表校長の指示によって各都道府県の集計担当へ送付してください。次の注意事項に従い、各都道府県の提出期限までをお願いします。

（提出期限 ○月○日（○）厳守）

※注意事項

①半角のコンマ「,」は、全項目で、使用をしないでください。（集計後の回答で入力規制）

②回答項目の前に表示されている（選択）（数値）（記述）の画面上の入力は、次のとおりです。

（選択）は、選択肢の数字で回答ください。①→1 該当無い場合は、空欄。

（数値）は、半角で数字を記入してください。回答がゼロの場合は「0」該当無しの場合は空欄を記入。

（記述）は、文字記入をお願いします。回答内容が「ない」場合は、「なし」と記入してください。

県内の集計後、代表校長による全高長への回答では入力可能文字数は、1項目毎に最大255文字です。各校はなるべく、簡潔に回答ください。

(2) 一昨年度は平成28年度、昨年度は平成29年度、今年度は平成30年度を意味します。各都道府県の回答は、代表校長が都道府県内の多様な意見を一つに集約して、代表としての回答をする場合があります。

I 高校生の就職に関する状況について

0 基礎情報

（記述）①都道府県番号・都道府県名

（入力例： 13 東京都）

（記述）②校長名・所属校名

（入力例： 就職太郎・東京都立進路高校）

（数値）③卒業生徒数（昨年度）

（回答の母数）

（数値）④就職希望生徒数（昨年度）

（③の内の就職活動をした生徒、公務員のみ希望は除く）

（数値）⑤専門高校・総合学科の生徒数

（専門高校・総合学科高校は③の再回答）

（数値）⑥回答した専門高校・総合学科の生徒数

（専門高校・総合学科高校は④の再回答）

A 求人数の増減・採用内定取り消しなど

1 昨年度と一昨年度の求人数の状況を教えてください。

（選択）①増加 ②減少 ③同程度 ④不明

2 今年度の求人状況について教えてください。

（選択）①増加 ②減少 ③同程度 ④不明

3 昨年度、採用内定後に、内定を取り消された生徒数を教えてください。

（数値） 件

4 昨年度の、内定取り消し後に就職を見つげられた生徒数を教えてください。

（数値） 件

5 採用内定取り消しがあった場合の対応策を簡潔に記入してください。

（記述）

6 昨年度の卒業生で、求人票と実際の業務が違った生徒数を入力してください。

（数値） 件

7 昨年度の卒業生で、求人票と実際の業務が違った内容を上位3つまで入力してください。

（選択）①勤務地 ②給料 ③労働時間 ④福利厚生 ⑤職種 ⑥待機

8 求人票と実際の業務が違った事例があったら具体的にご記入ください。

（記述）

9 就職活動や就職指導で気がついたことがありましたらご記入ください。

（記述）

10 高等学校における新規高卒者の就職選考開始日で、望ましいものを選択し理由を記入してください。

（選択）①. 9月1日以降 ②. 9月16日（現行通り） ③. 10月1日以降

（記述）④ 理由

B 「違反選考等」について

1 違反事例があった場合の対応について、生徒数を記入してください。

- (数値) ①. 事実を確認し、ハローワーク、教育委員会等に報告する。(生徒数)
(数値) ②. 事実を確認し、違反等がないように関連諸機関に指導してもらう。(生徒数)
(数値) ③. 事実を確認し、「内定を辞退」させる。(生徒数)
(記述) ④. 主な違反事例等

C 就職未決定者(就職希望で、未定の者)の状況

1 昨年度と一昨年の就職未決定者の状況をお聞きます。

- (数値) ①一昨年度の就職未決定者がいる。(生徒数)
(数値) ②昨年度の就職未決定者がいる。(生徒数)
(記述) ③昨年度の就職未決定者の状況

2 就職未決定者の卒業生についての支援についてお聞きます。(複数選択)

- (選択) ①ハローワークなど行政支援について学校から個別に情報提供している。
(選択) ②学校に窓口を設置している。
(選択) ③何もしていない。
(記述) ④自由記述

D フリーター問題への対応・(アルバイトを選んだ生徒)

1 昨年度の卒業生のフリーター比率をお聞きます。

- (数値) ① 昨年度フリーターを選択した生徒がいる。(生徒数)
(数値) ② 一昨年度フリーターを選択した生徒がいる。(生徒数)

2 フリーター防止の指導状況

- (選択) ①好ましくないと指導している。
②一つの選択肢として消極的だが認めている。
③進路指導の選択肢としている。

(記述) ④その他

3 学校でフリーター防止の指導を行う場合、指導上の課題・困難な点をお答えください。

- (選択) ①生徒がフリーターを進路の選択肢の一つと認識している。
②家庭がフリーターを進路の選択肢の一つと認識している。
③教員がフリーターを進路指導の選択肢の一つと認識している。

(記述) ④その他

E 複数応募制度の状況など

厚生労働省と文部科学省の指導により、全都道府県で複数応募制が実施されています。

1 今年度について

- (選択) ①一次から複数応募・推薦制を実施する。
②一次(選考開始日)は「一人一社制」で、二次(月日を決定して)から複数応募・推薦で対応する。
③複数応募制度を実施していない。

(記述) ④ ②の月日を記入してください。

2 昨年度、複数応募制度により、就職の内定が決定した事例があった。(生徒数)

(数値)

3 複数応募制度に伴う指導上の具体的な取り決め、申し合わせ事項が「都道府県」や「地域」単位でありますか。

(選択) ①ある ②ない ③不明

4 3で申し合わせ事項がある場合に、具体的にお答えください。

(記述) ①

5 昨年度以降、複数応募制の実施に際して、貴都道府県で申し合わせ事項に変更がありましたか。

(選択) ①ある ②ない ③不明

6 5で変更がある場合、変更点を簡潔に記載してください。

(記述)

7 昨年度複数応募制の実施により、就職活動で何か問題がありましたか。

(選択) ①ある ②ない ③不明

8 7で①あるの場合、問題点を簡潔に記載してください。

(記述)

F ジョブサポーターの配置状況について

今年度のジョブサポーター（ハローワーク等所属の就職支援相談員）の配置の状況をお聞きます。

(選択) ①配置している。②計画している。③配置の計画はない。

(記述) ④その他、ジョブサポーター（就職支援相談員）配置が引揚げられた等。

G 就職状況が近年やや上向く中で、学校としての取り組み・・・学校として就職決定に有効な取り組みがあればお答えください。(例、基礎学力の強化、面接指導の充実、企業開拓など。記述で)

(記述)

H 様々な雇用対策が政府を始めとして実施されています。都道府県で、高校生の雇用拡大に向けた政策状況をお聞きます。分かる範囲でお答え下さい。(記述で)

(記述)

II 新たなキャリア教育の推進について

Aは共通質問、Bは普通科高校のみが回答、Cは専門学科と総合学科高校が回答してください。

学科併設校は実態に応じて両方に回答して結構です。

夜間定時制高校は申し訳ございませんが、今回は集計対象外でお願いします。

A (共通質問)キャリア教育の推進に向けて

1 貴都道府県では、キャリア教育の推進に向け、学校で3(4)年間の指導計画の作成を行っていますか。

(選択) ①ある ②作成中 ③ない

2 貴都道府県では、キャリア教育推進のための事例紹介集や事例発表報告会などを行っていますか。

(選択) ①ある ②計画中 ③ない

3 2①の場合、どのような内容で実施されていますか。簡潔に記述で。

(記述)

4 貴都道府県では、キャリア教育推進のための教員向け研修会が開催されていますか。(①～③から選択)

(選択) ①ある ②現在計画中 ③ない

5 貴都道府県では高校に対しインターンシップ・職場体験に関する施策や支援がありますか。

(選択) ①ある。 ②計画がある。 ③ない。

6 5①の場合、以下のどのような施策や支援がありますか。有益な施策や支援を上位3つまで入力してください。

(選択) ①企業斡旋 ②引き受け企業への補助金 ③担当教員の研修 ④関係企業との協議会開催 ⑤生徒の旅費補助 ⑥学校への予算的措置 ⑦教員配置の配慮(加配や補助員などの配置)

(記述) ⑧上記以外の施策や支援。(無い場合は「なし」と入力)

7 キャリア教育コーディネーターの配置・活用状況について

キャリア教育コーディネーターとは、キャリア教育を推進するために広く学校外部との渉外にあたる学校外部の者で、生徒や教員などに対して職業観の育成や進路指導に必要な情報や支援などを提供する者として

(選択) ① 配置があり活用している。② 配置は無いが活用計画がある。③配置はなく活用計画もない。

(記述) その他

8 キャリア教育を推進するため、都道府県全体で取り組んでいる施策がありましたら、回答してください。

(記述)

B 普通高校でのキャリア教育（普通科高校の集計）

- キャリア教育の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等を簡潔にお答えください。(記述)
- 都道府県内（各校）のインターンシップ・職場体験の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④その他
- インターンシップ・職場体験を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)
(選択) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。②教員の知識・研修・経験が不足している。
③現状で実施するには、実施先との協議・準備の時間が必要である。
(記述) ④その他
- 行政機関との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等
- 企業との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等
- キャリア教育を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)
(選択) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。
(選択) ②教員の知識・研修・経験が不足している。
(選択) ③現状で実施するには、準備の時間が必要である。
(選択) ④特に大きな問題はない
(記述) ⑤その他
- キャリア教育を推進するための校内研修についてお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等
- 進学（4年制大学）希望生徒が80%以上の普通高校において、キャリア教育を推進している事例がありましたら、2例以内に記述をお願いします。
(記述) ①
(記述) ②
- 現在、普通高校におけるキャリア教育の推進が課題となっています。都道府県単位（教育委員会）で普通高校を対象とした取り組みについて記述でお答えください。
(記述)

C 専門高校・総合学科高校でのキャリア教育（専門高校・総合学科高校が回答）

- キャリア教育の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等を簡潔にお答えください。(記述)
- 都道府県内（各校）のインターンシップ・職場体験の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。 ②計画している。③予定はない。
(記述) ④その他
- インターンシップ・職場体験を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)
(選択) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。
(選択) ②教員の知識・研修・経験が不足している。
(選択) ③現状で実施するには、実施先との協議・準備の時間が必要である。
(記述) ④その他
- 行政機関との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。
(選択) ①実施している。②計画している。③予定はない。
(記述) ④具体例等
- 企業との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。

(選択) ①実施している。②計画している。③予定はない。

(記述) ④具体例等

6 キャリア教育を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)

(選択) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。

(選択) ②教員の知識・研修・経験が不足している。

(選択) ③現状で実施するには、準備の時間が必要である。

(選択) ④特に大きな問題はない(学校数)

(記述) ⑤その他

7 キャリア教育を推進するための校内研修についてお聞きします。

(選択) ①実施している。②計画している。③予定はない。

(記述) ④具体例等

8. 専門高校でキャリア教育を推進するために都道府県単位(教育委員会)で取り組んでいることを記述でお答えください。

(記述)

Ⅲ (共通) 本就職対策委員会は就職状況やキャリア教育の高等学校での在り方について研究・協議を担っていますが、全国の校長会の委員会として今後の本委員会の在り方についての提言があればお願い致します。

(記述)

以上で終わりです。長時間ありがとうございました。

回答データを各都道府県の代表校長の指示どおりに提出ください。回答データは、必ず印刷し、保管しておいてください。